

秋の叙勲

喜びの言葉



政府は2012年秋の叙勲受章者を決め、旭日章と瑞宝章合わせて3940人に発令した。社会のさまざまな分野を対象にする旭日章が914人、公共的な業務が対象の瑞宝章が3026人。旭日章は産業振興や中小企業振興の功労者が対象になるため産業人の受章が多い。中小企業として旭日章に選ばれた市川浩一郎不二越機械工業社長は、半導体製造装置である12インチポリッシング機で国内シェア37.4%を獲得。杉山仁朗富士特殊紙業社長は水性インキ食品包装分野で同60.0%、山中克敏オキツモ元社長は耐熱塗料で同41.9%を握るなど事業の競争力を高め産業の発展に貢献した功績が認められた。

このたびの受章は身に余る光栄です。わが社の半導体研磨装置が業界で認められたこと、長野県の製造業のために多少ですが助力させていただいたことで今回、叙勲の栄に浴したと感謝しております。長野県の製造業の特徴の一つは下受け型が多いことです。環境の変化が激しい中で中小企業が生き残るためには、自立化が重要だと思っております。長野県テクノ財団などの活動を通じて今後も地域の中小企業の発展、お客様の発展、業界の発展のために尽力して参る所存です。

このたびの栄誉に浴しましたことは、身に余る光栄と存じます。20年のながきにわたり、県内中小企業並びに福岡・博多の地域社会の発展振興に努めて参りましたことを評価いただいたと感謝致します。これはひとえに関係当局と業界の皆様のご支援の賜物と思っております。引き続き地域資源の活用や新連携、商店街活性化、各種労働対策など各テーマに積極的に取り組み、推進していく所存です。「信頼と絆」をモットーに、なお一層の精進を重ねて参りたいと考えております。

このたび叙勲の栄に浴し、身に余る光栄に感激いたしました。1976年に商工会議所議員となり、常議員、副会頭、会頭を受けてこの方、会議所活動に努めてまいりました。これは先輩方のご指導、多くの皆様方の心温まるご助力とご支援の賜物と深く感謝しております。商工会議所を取り巻く環境が大きく変化しつつある中で、今後も商工業界ひいては地域全体の発展のために、微力ながらお役に立てるように努めたいと考えております。

旭日重光章

安田火災海上保険
元社長
(損保ジャパン顧問)

ありよし 孝一氏

このたび叙勲の栄に浴し、身に余る光栄に存じます。これもひとえにお客様をはじめ、諸先輩並びに業界、各界の皆様からの多くの温かいご指導とご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。この栄誉は私個人と申しますよりも、損保ジャパンおよびNKSグループ、そして保険業に携わる多くのの方々を代表したものと考えております。これまでの多様な経験を活かし、今後も地域や社会のお役に立てるよう微力ながら一層尽力していく所存でございます。

旭日重光章

ニコン元社長
(特別顧問)

よしだ しょういちろう
吉田 庄一郎氏

叙勲の栄に浴し、誠に光栄に存じます。私が約半世紀にわたり一貫して追求し続けていたテーマは、「光電センサー付ロボット」、つまり高精度な眼の機能と認識能力を持つ自動化装置です。これは光学技術と精密制御技術の融合によって具現化されるもので、半導体・液晶露光装置、デジタルカメラなどの製品開発へと成果を結実させていた、だくことができました。今後も生誕開業者という姿勢を貫き、わが国の産業の発展に尽力していきたいと思っております。

旭日小綬章

埼玉県商工会連合会
会長

おおくぼ よしむ
大久保 義海氏

このたびは人生で最高の栄誉を賜り、感激が胸がいっぱいです。本当に有り難いことです。これまで52年間にわたり、仲間の皆さんとともに商工会活動に携わってきたことが、この間の関係する皆さんの温かいお力添えのおかげだと思っております。あらためて心から感謝申し上げます。今後、父から教えを受けた「正直は最善の策」を信条に、商工会における活動や企業での活動を通じて地域の皆さまのお役に立てるよう精進して参ります。

旭日小綬章

福井県機械工業協同
組合元理事長
(松浦機械製作所会長)

まつうら まさのり
松浦 正則氏

このたびは、はからずも福井県機械工業協同組合の皆様方を代表して叙勲の栄に浴し、大変感激しております。私一人はまことに微力ですが、これまでめぐり合いご指導を賜りお世話になった方々や、いつも苦勞をかけてきた家族、苦しい時も頑張ってくれた従業員の方々の支えがあった受章が皆様方に心より感謝申し上げます。これからも一期一会の精神でお客様の「ものづくり」のお役に立ち、社会や産業界の発展のため貢献できるよう日々精進を重ねて参りたいと思っております。

旭日双光章

フクハラ社長
(横浜市瀬谷区)

ふくはら ひろし
福原 廣氏

叙勲の栄誉に浴し、身に余る光栄に存じます。それほどグレードの高い発明をしたわけでもなく、今回の受章は私個人としては、社員をはじめ産業界のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。創業以来41年にわたり圧縮空気の周辺機器の開発・製造販売に努めて参りました。特に油水分離装置の普及で環境負荷低減への寄与を高く評価していただいたものと存じます。今後は小型水素発生装置の開発にも取り組む所存です。モノづくりを通じて社会のお役に立ちたいと思っております。

瑞宝大綬章

一橋大学元大学長
税制調査会会長
(一橋大学名誉教授)

いし ひろみつ
石 弘光氏

はからずもこのたび受章の栄に浴し、大変に光栄に存じます。与えられた仕事を地道にやってきた結果が評価され、叙勲につながったのだと思います。研究や教育、そして国の政策立案など多くの良い機会に恵まれ、幸せな人生でした。この栄は私一人の力によるものではなく、家族や同僚、教員たちを支えられたものであります。この場を借りてあらためて感謝の意を述べさせていただきます。これを機にこれまでの仕事を整理し、後の世代に少しでも役に立ちたいと思います。

旭日重光章

出光興産元社長

いでみつ ゆうじ
出光 裕治氏

受章の栄誉に浴し、身に余る光栄に存じます。資源のない日本に低廉な石油をいかに安定して供給するか、これまで多くの方々のお力添えをいただき尽力して参りました。東日本大震災では緊急時に於ける石油の重要性が再認識され、石油業界がエネルギー供給に重要な役割を果たしました。エネルギー問題はまさに国民的議論となっておりますが、今後も石油は国民生活および広く産業を支える基盤エネルギーとして、多くの消費者の皆様から支持されるよう期待しております。

旭日中綬章

ニッセイ同和損害保険
元社長
(あいおいニッセイ同和損害保険特別顧問)

すどう しゅういちろう
須藤 秀一郎氏

このたびは、はからずも叙勲の栄に浴しましたと、身に余る光栄に存じます。今回の受章は、損害保険業の発展に「尽力した」とされた関係各位のご指導とご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。損害保険業に半世紀近く携わる中で、国民の皆様へ安心をお届けすることが保険会社の使命であるとの思いで取り組んで参りました。これからも損害保険業が地域、社会の発展に貢献していくよう、微力ではありますが尽力して参りたいと存じます。

旭日小綬章

富士特殊紙業社長
(愛知県瀬戸市)

すぎやま きみお
杉山 仁朗氏

このたび叙勲の栄に浴し、大変光栄に存じます。叙勲の理由は、「食品のパッケージを印刷するグラビア印刷を水酸化したい」という私の強い思いを社員の知恵と工夫と熱意、そして開発に関わった関係者の皆様の方で世界に先駆けて実現できたことです。有機溶剤の中での過酷な労働環境から社員を開放したい。大気汚染を防止し、安全な食品パッケージを提供したい。この一念で多くのハードルを越えてきました。今後も有機溶剤ゼロを目指して精進して参ります。

旭日双光章

大阪鉄鋼卸商協同組合
元理事長
(岡総社長)

おかだ しんじ
岡田 眞治氏

戦後、米国のネジ生産高世界一の地位を日本が追い抜きました。その後50年間、日本が世界ナンバー1の座を堅持してきました。ネジは多品種・少量で、かつ価格の厳しい業界です。昔から大阪は標準ネジの主たる生産地で現在でもシェア50%を超えるだけに、業界として「競争中の協調」の必要性を痛感します。それだけに業界関係の皆様方のご指導、ご支援を賜り今回の叙勲の栄に浴しましたことに感謝致します。今後、業界発展のため共に力強く歩みたいものであります。

旭日双光章

オキツモ元社長
(三重県名張市)

やまなか かつとし
山中 克敏氏

このたび叙勲の栄誉に浴しましたことは、身に余る光栄であります。当社は耐熱塗料や機能性塗料など塗料メーカーとして歩んで参りました。今回の受章は、ひとえに諸先輩並びに業界の方々のご指導や多くのお得意先など関係者の皆様のご支援、ご協力の賜物であることから感謝申し上げます。今後は「魅力ある人づくり、魅力ある会社づくり」を目標とし、座右の銘である「希望に起き、努力に生き、感謝に眠る」の言葉通り、感謝を忘れずに目標に向かって邁進して参ります。

瑞宝中綬章

芝浦工業大学元学長
(国際交通安全学会
会長)

おぐち やすへい
小口 泰平氏

このたび叙勲の栄に浴することができ、とても感謝しております。私は50年間、自動車の安全性に関する研究を行って参りました。これらの研究は自分一人の力ではできません。ではなく、あらゆる分野の方々からのご協力やご支援の賜物だと思っております。現在では運転者に合わせた運転支援システムの研究を進めており、交通事故による死亡者を少なくする取り組みを行っています。これからも社会のお役に立てるよう、努力していく所存でございます。

旭日重光章

TOTO元社長
(最高顧問)

いげふみ まきとし
重瀨 雅敏氏

このたびの受章の栄に浴することができましたのも、ひとえに多くの皆様方のご指導、ご支援のおかげと、心より深く感謝致しております。これまで社業はもとより、業界並びに地域団体の役職や政府の審議会委員などを務めさせていただき、微力ながらも産業界および社会の発展に貢献できたことで評価されたのであります。大変名誉なことであり、この受章を励みに今後もよりよい社会づくりに貢献し、皆様方のお役に立つことができればと念じております。

旭日中綬章

中部ガス元社長
(会長)

なかむら しゅうじ
中村 捷二氏

わが社とサーグループは都市ガス・エネルギー事業を中心に、地域の皆様より良い生活のお役に立つこと、地域の発展に貢献することに励んで参りましたが、受章はそのことをお認めいただいたもの、とうれしく思います。私個人ではなく会社と関係者一同に賜ったものと受け止め、社員と喜びを分かち合いたいと考えます。原発事故以来、エネルギー事業は大変革が急務で天然ガスへの期待が高まっています。今後も地域のお役に立てるよう精進しなければと新たに決意します。

旭日小綬章

大分県中小企業団体
中央会会長
(高山活版社監査役)

たかやま たいしろう
高山 泰四郎氏

このたび叙勲の栄に浴し、大変光栄に存じます。大分県中小企業団体中央会は設立以来、中小企業組合の設立や運営指導などに取り組んで参りました。2010年には国の中小企業政策の行動指針「中小企業憲章」が閣議決定され、大分県でも「中小企業振興基本条例」制定に向けた動きが加速してあります。条例制定により、わが国経済をけん引する社会の主役である中小企業の役割に対して県民の理解をさらに深め、今後も地元中小企業の発展に力を尽くして参りたいと存じます。

旭日双光章

岩井コスモ証券
社長

おきつ よしあき
沖津 嘉昭氏

このたび叙勲の栄誉に浴し、身に余る光栄でございます。長年、証券業に従事して参り、証券業協会での活動をはじめ働きがいのある仕事をさせていただきました。今回の受章は証券業の社会への貢献が評価されたものとうれしく思うとともに、関係各位の多くの温かいご指導とご支援の賜物と心より感謝申し上げます。証券業界は市場環境の変化のなか、大きな変革の岐路に立たされています。今後、微力ではありますが、業界のために少しでもお役に立てるよう努めて参る所存です。

